

フロが教えるイワナ釣り

令和3年度朝日自然塾(※)が7月22日(木・祝)に、鶴岡市大鳥地区の、東大鳥川とタキタロウ館にて、山形県溪流釣り協議会、鶴岡市朝日庁舎、庄内森林管理署の協力を得て開催されました。当日は強力な日射しと暑さの中、10組25名が元気いっぱいに参加してくださいました。

参加者は4班に分かれ、講師の指導の下、まずは東大鳥川にて溪流釣りにチャレンジしました。



まずは溪流釣りにチャレンジ



砂熱い……

溪流の次は、釣り堀でイワナやニジマス釣りに挑戦。思った以上の強い竿の引きに、あちらこちらで大きな歓声が上がりました。

釣った魚は、講師の指導を受け、自分たちでさばき、食と命の厳粛な関係の一端を知ってもらいました。

さらに、午後にはフィッシングのデモンストレーション、毛針作り、イワナと森林の関係などの話を聴いたり、元気いっぱいに一日を楽しみました。

皆さん、暑い中、お疲れさまでした！



釣り堀でイワナ釣りにチャレンジ



午後は毛針作りにも挑戦

(※)朝日自然塾:東北森林管理局と朝日山地森林生態系保護地域の利用と保護管理に深く関わりをもつ各団体が協力し、朝日山地及び周辺地域において体験活動型森林環境教育を推進するため企画実践しています。

東北森林管理局
朝日庄内森林生態系保全センター